

平成23年第2回嬉野市議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成23年6月3日					
招 集 場 所	嬉野市議会議場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開会	平成23年6月3日 午前10時00分			議 長 太 田 重 喜	
	散会	平成23年6月3日 午前10時35分			議 長 太 田 重 喜	
応（不応）招 議員及び出席 並びに欠席議員	議席 番号	氏 名	出欠	議席 番号	氏 名	出欠
	1番	辻 浩 一	出	10番	副 島 孝 裕	出
	2番	山 口 忠 孝	出	11番	田 中 政 司	出
	3番	田 中 平 一 郎	出	12番	織 田 菊 男	出
	4番	山 下 芳 郎	出	13番	神 近 勝 彦	出
	5番	山 口 政 人	出	14番	田 口 好 秋	出
	6番	小 田 寛 之	出	15番	西 村 信 夫	出
	7番	大 島 恒 典	出	16番	平 野 昭 義	出
	8番	梶 原 睦 也	出	17番	山 口 要	出
	9番	園 田 浩 之	出	18番	太 田 重 喜	出

地方自治法 第121条の規定 により説明の ため議会に出席 した者の職氏名	市長	谷口 太一郎	健康づくり課長 子ども課長兼務	筒井 保
	副市長	中島 庸二	産業建設課長	松尾 龍則
	教育長	杉崎 士郎	学校教育課長	神近 博彦
	会計管理者	田中 明	総務課長(支所)	永江 邦弘
	総務部長 本庁市民税務課長兼務	中島 直宏	市民税務課長(支所)	坂口 典子
	企画部長	坂本 健二	観光商工課長	三根 清和
	健康福祉部長 福祉課長兼務	江口 常雄	健康福祉課長	西田 茂
	産業建設部長 総合支所長兼務	一ノ瀬 真	農林課長	松尾 保幸
	教育部長 社会教育課長兼務	中島 文二郎	建設課長 新幹線整備課長兼務	中尾 嘉伸
	総務課長(本庁)	小野 彰一	環境下水道課長	須賀 照基
	財政課長	徳永 賢治	農業委員会事務局長	土田 辰良
	企画企業誘致課長	井上 嘉徳	水道課長	山口 健一郎
	地域づくり課長	山口 久義		
本会議に職務 のため出席した 者の職氏名	議会事務局長	片山 義郎		

## 平成23年第2回嬉野市議会定例会議事日程

平成23年6月3日（金）

本会議第1日目

午前10時 開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 報告第1号 平成22年度嬉野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 報告第2号 平成22年度嬉野市農業集落排水特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 報告第3号 平成22年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 報告第4号 平成22年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 報告第5号 平成22年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第4 議案第35号 専決処分の承認を求めることについて（平成23年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号））
- 日程第5 議案第36号 嬉野市企業等誘致条例の特例に関する条例の制定について
- 日程第6 議案第37号 嬉野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 日程第7 議案第38号 嬉野市税条例の一部改正について
- 日程第8 議案第39号 嬉野市中小企業融資資金の貸付けに関する条例の一部改正について
- 日程第9 議案第40号 佐賀縣市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議について
- 日程第10 議案第41号 平成23年度嬉野市一般会計補正予算（第2号）
- 日程第11 議案第42号 平成23年度嬉野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 日程第12 委員長報告
- 総務企画常任委員会 消防団活動について
- 文教厚生常任委員会 塩田津街なみ保存について

---

午前10時 開会

**○議長（太田重喜君）**

皆さんおはようございます。本日は平成23年6月定例市議会に御出席いただきまして、御苦労さまでございます。

本日は全員出席であります。定足数に達しておりますので、ただいまから平成23年第2回嬉野市議会定例会を開会いたします。

今議会の議会運営につきましては、6月1日に議会運営委員会を開催していただきましたので、その結果について報告を求めます。神近勝彦議会運営委員会委員長。

**○議会運営委員長（神近勝彦君）**

皆さんおはようございます。6月1日に議会運営委員会を開催いたしまして、平成23年第2回嬉野市議会定例会会期日程（案）を協議させていただきました。

お手元に配付をしております会期日程（案）を朗読させていただきます。

本日6月3日金曜日、本会議、開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、請願の委員会付託、議案一括上程、提案理由の説明、委員長報告並びに本会議終了後、委員会というふうになっております。

6月6日月曜日、委員会。

6月7日火曜日、委員会。

6月9日水曜日、本会議、一般質問となっております。今回、一般質問は12名の議員が質問を出されておりますので、5人、5人、2人というふうな割合に今回は日程を組ませていただいております。6月9日木曜日、午前10時本会議、一般質問5人。

6月10日金曜日、本会議、一般質問5人。

6月13日月曜日、本会議、一般質問2名。

6月16日木曜日、本会議、議案質疑。

6月17日金曜日、本会議、議案質疑。

6月20日月曜日、本会議、討論、採決、閉会というふうに予定をしております。会期は18日間、6月3日から6月20日までというふうに議会運営委員会では会期日程（案）を作成したところでございます。

以上でございます。

**○議長（太田重喜君）**

議会運営につきましては、ただいま委員長から報告のあったとおりであります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。

これで議会運営についての報告を終わります。

それでは、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1. 会議録署名議員の指名を行います。

嬉野市議会会議規則第78条の規定により、会議録署名議員に8番梶原睦也議員、9番園田浩之議員、10番副島孝裕議員を今会期中、指名いたします。

日程第2. 嬉野市議会会議規則第4条の規定により、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から6月20日までの18日間としたいと思いません。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。会期は、本日から6月20日までの18日間に決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付の会期日程のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。

日程第3. 諸般の報告をいたします。

本日まで提出されました平成23年陳情第3号につきましては、お手元に配付しております陳情文書表のとおりです。

また、受理しました請願は嬉野市議会会議規則第129条第1項の規定に基づきお手元に配付しております請願文書表のとおり、文教厚生常任委員会に付託いたします。

次に、昨日、平成23年6月2日、北九州市におきまして第86回九州市長会議長会理事会及び定期総会が開催され、私が出席いたしました。

総会では、平成22年度九州市議会議長会歳入歳出決算並びに事項別明細書、平成23年度九州市議会議長会予算が提案され、承認されました。

この定期総会で23件の議案が提案され、佐賀県市議会議長会からは自治体病院の医師確保について、基幹道路網の整備促進について、有害鳥獣対策の強化についての3件を提出しました。この23件の議案については、九州議長会として今後、国へ要望活動を行っていきます。

このほか、東日本大震災を契機とした原子力発電所及び原子力関係施設の安全確保等に関する緊急決議が採択されました。

また、会長に福岡市議会議長、副会長に宮崎市議会議長が選任されました。

なお、24年度の本定期総会は宮崎市で開催されることが決定されました。

なお、詳細の説明については議会事務局にありますので、参考にしてください。

続きまして、市長から地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、報告書が提出されております。

報告書第1 平成22年度嬉野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告についてから報告第5号 平成22年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告についてまでの5件の報告につきましては、お手元に配付をしておりますので、それをもって報告といたします。

次に、市長から地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、平成22年度嬉野市土地開発公社事業決算書及び平成23年度嬉野市土地開発公社事業計画書・予算書・資金計画書が提出されました。

お手元に配付しておりますので、これをもって報告といたします。

これで諸般の報告を終わります。

日程第4. 議案第35号 専決処分の承認を求めることについて（平成23年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号））から日程第11. 議案第42号 平成23年度嬉野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についてまでを一括して議題といたします。

朗読を省略いたしまして、提案理由の説明を求めます。市長。

### ○市長（谷口太一郎君）

皆さんおはようございます。ただいま平成23年第2回嬉野市議会が開会されたところでございます。会期中、真摯に努力をいたしたいと思っておりますので、どうかよろしく願い申し上げます。

本日は平成23年6月嬉野市議会定例会の開会に当たり、議員皆様の日ごろの御活動、御活躍に敬意を表しますとともに、本市行政に対します御尽力と御支援、御協力に厚く御礼を申し上げます。

本定例会には専決処分の承認など8件の議案と5件の報告を御提案申し上げます。

まず初めに、東日本大震災から3カ月になろうとしておりますが、この大震災により1万5,000人以上のとうとい命が奪われた上、いまだに8,400人を超える方が行方不明になっておられます。今回の地震の大きさを痛感いたしますとともに、一日も早い復旧、復興を心より御祈念申し上げます。

また、福島第一原発事故につきましても、以前として終息の兆しが見えない中、全国で夏場の電力不足が懸念されております。九州地方におきましても、原発6基のうち、玄海原発を初めとする3基が停止、4月中旬から9月下旬まで最大で15%の節電を求められる可能性があることが報じられており、本市といたしましても市民の皆様の御理解をいただき、いち早く節電の普及啓発と地球温暖化対策のため、クールビズを1カ月前倒しいたしました。5月1日から実施しておるところでございます。さらに節電の一助にもなるかと、毎週水曜日はノー残業デーについて徹底するよう改めて取り組んでおるところでございます。

また、さきの臨時議会で議決いただきまして、4月20日から被災地への支援として職員の派遣を随時行っておるところでございます。現在までに17名の職員が現地で支援活動をし、帰ってまいりました。今後も継続して支援を行うところでございますが、できる限り継続して取り組んでまいりたいと考えております。

さらに支援物資として、嬉野茶と吉田焼の茶器セットを2,300セット購入し、4月と5月に分け、仮設住宅で避難生活を送っておられる皆様方に、職員が直接お届けをしてまいりま

した。被災された方々からはお礼のメールやお手紙等もいただいているところがございます。

東日本大震災の影響で、国内及び海外からの観光客のキャンセルが生じまして、嬉野温泉にも影響が出ております。そのため5月19日から3日間、古川佐賀県知事を初め県観光課の皆様とともに副市長も同行し、韓国ソウル市で開催されました旅行博覧会などで誘致活動を行ってまいったところがございます。

そのような中、6月下旬から県フィルムコミッション等の取り組みによりまして、韓国の人気シリーズ映画「家門の受難：家門の栄光4」の映画ロケが本市を中心に行われることになりました。韓国版等の観光パンフレットを作成し、国内外へ嬉野市のPRに努めてまいりたいと思います。

また、去る5月12日は、温泉情緒を生かした文化振興の一環として、第1回嬉野湯の町音楽祭歌唱コンクールを開催いたしました。九州各県を初め、遠くは大阪から西日本を中心に多くの歌自慢においでいただき、盛会のうちに終了し、嬉野温泉を大いにアピールすることができたところがございます。

また、6月4日から9日までの6日間、市柔道協会など関係者の御尽力によりまして、全日本柔道女子日本代表候補者の強化合宿が嬉野市体育館で行われることになりました。監督や選手など期間中に多くの方々が宿泊されます。地方での強化合宿は3例目ということで、知名度アップや地域への経済効果にも大いに期待しているところがございます。

さらに大会誘致の推進によりまして、6月13日から18日まではバレーボール・Vプレミアリーグ女子の久光製薬スプリングスの嬉野強化合宿が決定いたしました。

また、8月には国民体育大会九州ブロック予選なぎなた選手権大会、9月には全日本レディースソフトボール大会、11月には九州地区消防職員親善剣道大会など新規に決定しておりまして、今後も積極的に本市の活性化を図ってまいりたいと考えております。

次に、嬉野茶の本年産の一番茶につきましては、西九州茶連全体の取りまとめを見ますと、昨年より1週間ほどおくれてスタートしたため、現在の生産量では前年比96%程度、価格面では87%になっておりますけれども、今後、二番茶等の生産に期待をしているところがございます。

さて、今定例会に提出いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

平成23年度補正予算の専決処分の承認を求めることについては1件、条例の制定1件、一部改正が3件、一部事務組合の規約の変更に係る協議について1件、平成23年度補正予算議案が2件、計8件の案件について御審議をお願いするものでございます。

議案第35号の平成23年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて、議案について御説明申し上げます。

平成22年度の嬉野市国民健康保険特別会計におきまして財源不足を生じることになり、予算措置として繰上充用を行うため、補正予算の専決をいたしましたので、その承認を求める

ものがございます。

議案第36号 嬉野市企業等誘致条例の特例に関する条例の制定については、東日本大震災により被害を受け事業活動に支障を来されておられます企業を支援するため、条例を制定するものがございます。

議案第37号から議案第39号は条例の一部改正でございます。

議案第37号 嬉野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正につきましては、国の人事院規則の特例制定に伴い、東日本大震災の被災者を支援する活動を行うため所要の改正を行うものがございます。

議案第38号 嬉野市税条例の一部改正につきましては、東日本大震災に関連しまして地方税法の一部を改正する法律の上位法が施行されたことに伴い、所要の改正を行うものがございます。

議案第39号 嬉野市中小企業融資資金の貸付けに関する条例の一部改正につきましては、長期の消費低迷に加え東日本大震災の影響等により資金繰りに苦慮されている市内中小企業に対して融資資金を円滑化し、経営の安定化を図るため所要の改正を行うものがございます。

議案第40号 佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議につきましては、天山地区共同塵芥処理場組合の解散により、佐賀県市町総合事務組合からの脱退に伴い地方自治法の規定により議会の議決をお願いするものがございます。

次に、議案第41号及び議案第42号の2議案は、平成23年度の補正予算に関するものがございます。

まず、議案第41号 嬉野市一般会計補正予算の第2号について御説明申し上げます。

今回の補正の主なものといたしましては、従来のものであった女性特有のがん検診事業に大腸がん検診を追加し、新たになんがん検診推進事業として受診率の向上に向けてスタートさせることとさせていただきます。

また、地域の活性化及び観光宿泊客の増加を図り売上げの一部を東日本大震災の義援金に充てる義援金付きプレミアム商品券発行事業に2,500万円、韓国のシリーズ映画のロケ隊を歓迎するとともに、韓国などの外国人旅行者の誘致対策といたしましてインバウンド強化対策事業に150万円、各種大会の主催者等に補助金を交付し積極的な誘致活動ができるよう大会等誘致対策事業として61万円を増額、橋梁長寿命化計画策定につきましては、当初計画に600万円を追加し、今年度で全橋梁の点検調査を完了させるものがございます。

また、平成24年度までの継続事業となりますが、運動公園全天候型屋内多目的広場の建設に向けて1億365万4,000円をお願いしております。

歳入歳出総額に1億4,071万円を追加し、補正後の予算総額を122億1,121万円とするものがございます。

次に、議案第42号 嬉野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）は、過年度分保険

料の還付金を計上しておりまして、歳入歳出総額に60万4,000円を追加し、補正後の予算総額を3億255万6,000円とするものでございます。

以上で、本議会に提案いたしました議案8件につきまして概要説明を終わりますが、各議案の詳細な内容につきましては、担当課長等から説明させますので、何とぞ慎重な御審議をお願い申し上げます。

なお、本議会におきましては12名の議員の皆様から一般質問の通告を受けておりますので、努力してお答え申し上げたいと考えておるところでございます。

最後になりますが、先日から開催されました議会報告会につきましては、市内各地区にお出かけいただき、議会の積極的な活動等につきまして市民への御報告をいただき、心から敬意を表すところでございます。

以上で提案理由の説明とさせていただきます。

#### ○議長（太田重喜君）

これで提案理由の説明を終わります。

お諮りいたします。議案第35号から議案第42号までの8件につきましては委員会付託を省略したいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議案第35号から議案第42号までの8件につきましては、委員会付託を省略することに決定いたしました。

日程第12. 委員長報告を議題といたします。

閉会中、各常任委員会へ付託しておりました調査事件について、各委員長に報告を求めます。

まず、総務企画常任委員会の付託事件「消防団活動について」報告を求めます。田中政司総務企画常任委員長。

#### ○総務企画常任委員長（田中政司君）

おはようございます。それでは、総務企画常任委員会の報告をいたします。

平成23年3月議会におきまして付託されました下記事件の調査結果を、嬉野市議会会議規則第100条の規定により報告をいたします。

付託事件名、消防団活動について。

総務企画常任委員会では上記付託事件調査のため、平成23年5月20日に嬉野市消防団の団長、副団長、各分団の分団長と意見交換を行い、現在の消防団活動における問題点などについて調査をいたしました。

消防団より提出された問題点及び要望といたしまして、1番目、現在、消防団員の定数に対して実質の団員数が70名程度の減になっているので、機能別団員という制度での団員数の確保を検討しており、各分団で7名程度、50名程度の機能別団員の確保ができるのではと考

えていると。最終的には、消防審議会などで検討をしていただき、議会に諮っていただきたいということ。

2番目に、女性消防団員が当初40名程度いたのが、現在29名に減っている。女性消防団員については随時入団できるようになっているので、団としても加入推進を図っているので、協力をお願いしたい。

3番目、第1分団第1部には、鹿島消防署より譲っていただいたポンプ車が配備されているが、かなり老朽化しており、更新をしていただきたい。

4点目、消防団員の安全性を考えた場合、夜間の火災現場においてヘルメットに取りつける照明器具が必要であり、早急に配備をしていただきたい。

5番目、消火活動を行う場合、他の分団から応援を受ける際に消防水利の場所がすぐわかるように消防水利の看板を設置しているが、その際民間の土地に建てざるを得ない場合もあり、協力をお願いしたいというような問題点及び要望が出されております。

意見交換といたしましては、機能別団員とは、また自主防災組織と消防団の関係は、また防災士について、女性消防団員についてなどの項目で意見交換を行ったところであります。

委員会の意見といたしまして、今回、消防団幹部との意見交換を行ったことは、委員会としても消防団の問題点などを聞くことができ、大変有意義なものでありました。消防団の団員数確保のために、機能別団員（支援団員とも言われますが）——の制度を検討中とのことではあるが、その内容が訓練などには参加せず、火災などの非常事態発生時だけの出動となれば、正規の団員が早期に退職をし、機能別団員として登録するということも考えられ、制度の内容については十分な検討を行い、慎重に進めていただきたい。

また、防災士制度については、その資格を持った方が有意義に活動、機能していないのが現状である。今後は地域コミュニティの中で自主防災組織を立ち上げ、その中で防災士の資格を持った方がリーダーとなり、災害発生時を想定した避難訓練の開催や避難場所の確認作業を行うことが必要と考えられます。

そのためには、災害発生時に現場で活動を行う消防団員以外の方が防災士資格を取得する必要があり、地域コミュニティ単位での資格取得者確保に向けた計画的な取り組みが必要であります。

地域における生命、財産をみずからの手で守るためには、災害発生時に現場で活動する消防団と避難誘導や避難所対策を行う自主防災組織が綿密な連携がとれる形を早期に形成されることを望むところであります。

以上であります。

○議長（太田重喜君）

ただいまの報告に対して質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本件についてはただいまの報告のとおり了承したいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。消防団活動については報告のとおり了承することに決定いたしました。

次に、文教厚生常任委員会の付託事件「塩田津町並み保存について」報告を求めます。園田浩之文教厚生常任委員長。

#### ○文教厚生常任委員長（園田浩之君）

それでは、文教厚生常任委員会より報告をいたします。

平成23年3月議会において付託された下記事件の調査結果を、嬉野市議会会議規則第100条の規定により報告をいたします。

付託事件名、塩田津町並み保存について。

文教厚生常任委員会では、上記付託事件について、平成23年5月16日塩田区公民館において塩田津町並み保存会会員及び塩田、町分区の住民と塩田津町並み保存会の事業報告、文教厚生常任委員会報告及び意見交換を行いました。

調査した理由として、今後の塩田津町並み保存において現状の把握と問題点を認識する必要があると考え、保存会の方と意見交換を行いました。

意見交換の中においての意見。町並みに駐車場が少ない。バイパスから塩田津町並みの家の裏側が見えないようにカモフラージュすべきだ。塩田津町並みは表と裏を見せてこそ価値がある。伝統的建造物群保存に係る修理が済んだ家主の方は、その家をもっと開放していただくとボランティアガイドがもっとやりやすい。伝統的建造物群保存地区に係る観光施策と保存対策は表裏一体であり、塩田津と志田焼き、有田・浜の伝統的建造物群保存地区とのネットワークが必要である。子供たちに川のアシを植えさせて郷土愛を抱かせる。空き家情報を市のホームページで情報発信をしてほしい。農業集落排水施設未接続の住民に補助金を出して接続率を上げ、浦田川の水をきれいにしたほうがいい。堤防の高さを上げてほしい。川の濁を浚渫してほしい。草ぶきの家をトタンぶきではなく瓦ぶきにできないか。空き家と水対策をもっと徹底してほしい。空き店舗対策が必要であると、このようなさまざまな御意見をちょうだいいたしました。

そこで、文教厚生常任委員会からの意見といたしまして、保存会からの意見を踏まえ、上記のさまざまな意見が多く実現するように、執行部へ要望するものであるということで報告をいたします。

以上です。

#### ○議長（太田重喜君）

ただいまの報告に対して質疑はありませんか。副島議員。

**○10番（副島孝裕君）**

それでは、3点だけ委員長にお尋ねをしたいと思います。

今回の委員会の意見として、保存会からの意見を踏まえ実現するように執行部へ要望するとあります。大体13項目ありますが、これはすべてに関して要望されるのか。

それと2点目。今回の交換会における常任委員会との意見が記されているが、常任委員会としての要望に対する意見というのはなかったのか。

それから、要望の13項目の中に、空き家と水対策をもっと徹底してほしいとしてあるが、このことがちょっと理解しがたいとですけれども、その点3点お伺いしたいと思います。

**○文教厚生常任委員長（園田浩之君）**

まず、3点目から。私たちも空き家と水対策をもっと徹底してほしいという意見が出ましたけれども、具体的にどういうふうなことを言われたのかが非常につかみづらいところでありました。でありますので、空き家に対して火災が起きないように、消防水利等をもっと充実することなのかなという程度で、具体的にどうであるということは認識が不十分でありました。

最初の1点目は、13項目についてですけれども、実際もう少し出たと思うんですが、私が記憶にとどめていたところと、書記をしてくれた人からですけれども、そこに上げているわけですが、一応執行部へこのような形で報告をし、委員会からとして別途要望をしていくつもりではあります。

それと委員会からの意見としては、我々は意見交換ということでしたけれども、意見を聞くほうに回り、それに対して答えられるものは答えたということで、委員会からの意見としては重立ったものはなかったと記憶しております。

以上です。（「はい、結構です」と呼ぶ者あり）

**○議長（太田重喜君）**

次、山下議員。

**○4番（山下芳郎君）**

意見を13項目にまとめておられます中で、2点目、3点目の裏側という表現ですけれども、言ってみりゃ、その裏側、要するに川沿いだと思いますけれども、見えないようにカモフラージュをすべきだという御意見と、その次は裏を見せてこそ価値があると。理解せんわけじゃないんですけれども、全然違う意見ですので、これを委員会としてそのまま執行部に提案するならば、どういった形でまとめられるのか。意見としてそのまま切り捨てられておりますけれども——違う意見を持ち込んでも執行部も戸惑うと思いますが、いかがでしょうか。

**○文教厚生常任委員長（園田浩之君）**

2番目の意見がカモフラージュすべきだという意見が出ました。じゃ、どのような形です

るんですかということになると、樹木を植えたりして見えないようにしたほうがいいんじゃないかという御意見でした。その方の御意見が終わりました後、すぐ間髪入れずにほかの方が、いや、そりゃ逆だよ、裏を見せてこそ塩田津の町並みが生かせるという御意見でした。

きょう、このようにして意見を書き上げているのは、意見を報告しているのでありまして、この意見に対してどうこうするという執行権が我々はありませんので、意見を羅列とっておかしいんですけども、書き上げているというところであります。

以上です。

**○議長（太田重喜君）**

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

あとの質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本件についてはただいまの報告のとおり了承したいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。塩田津町並み保存については報告のとおり了承することに決定いたしました。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれで散会いたします。

午前10時35分 散会